

2014年度「研究部会活動記録」

現代政治経済研究所

部会主任名	田中幹人	研究部会名	科学技術議題構築研究部会
研究課題： JST-CSC「科学技術リスクの協働的なメディア議題構築に向けた実践的研究」			
月/日	活 動 記 録		
	(社)サイエンス・メディア・センター(SMC)定例会議：基本的に毎週金曜日、前プロジェクトにおいて設立したSMCの研究定例会議を開催した。 また、下記の5回の研究会を開催した：		
12/16	「消費される生命科学言説・表象」林 真理 氏（工学院大学）		
1/28	「デュアルユース問題をどう『伝える』か？」四ノ宮 成祥 氏（防衛医科大学校）		
2/12	「双方向メディアのもたらす科学コミュニケーション～ニコニコ動画を事例として」杉本 誠司 氏（株式会社ニワンゴ社長／株式会社ドワンゴ広報部長）		
3/4	「いままでの、これからの『リケジョ』」矢部 純代 氏（株式会社エンパブリック プロジェクト・コーディネーター／Rikejoプロジェクト事務局）／高橋さきの 氏（翻訳家）		
3/18	「ビジネス化する「遺伝子診断サービス」---「その先」に向けて、いま議論しておくべきこと」山崎 義光 氏（株式会社サインポスト 代表取締役／大阪大学大学院） 上記は会議・シンポジウム形式の活動に限定した。これ以外にも、(社)サイエンス・メディア・センターの社会実装及びJST-RISTEX「科学技術と人間」プロジェクトの社会実装に関する多種多様な活動を行った。		
来年度の活動計画	JST-科学コミュニケーションセンター等の支援のもと、「メディア・トレーニング・プログラム」の開発や「サイエンス・アドバイザリー・ボード」の形成など、多様な活動を行う予定である。		
終了の場合	研究成果刊行の時期： 年 月（予定） 研究成果の公開方法：		